

COMET ANTENNA

3バンドトラップ型3エレ八木アンテナ

MODEL CYH-723

規格

周波数：7、21、28MHz

エレメント数：7MHz帯——ダイポール、21MHz帯——3エレ、28MHz帯——3エレ

利得：7MHz帯——、21MHz帯——8.2dB、28MHz帯——8.5dB

F / B 比：7MHz帯——、21MHz帯——20dB以上、28MHz帯——20dB以上

耐入力：1 kW (SSB)

インピーダンス：50 Ω

S · W R：1.2以下 (foにて)

耐風速：35m/sec (瞬間最大)

受風面積：0.55m² (最大方向正面より10°)

受風圧：29.5kg (ただし V=35m/sec、C=0.7)

ブーム長：4 m

最大エレメント長：9.8m

回転半径：4.9m

重量：12kg

適合ポール径：38φ~62φ

仕様：3バンドトラップ型3エレ八木アンテナ

備考：①2 kWバラン付

②CW帯、SSB帯、FM帯のいずれかのバンドにSWRの最良点を合わせる
ことができる。

特長

- マッチングセクションに新開発複合スタップ方式を採用し、各バンドにおいて低SWRで御使用いただけます。
- 放射器には、バンド内でLOW、MID、HIGH (21MHz帯、28MHz帯) と中心周波数を設定できるエレメントスライドを設けました。
- バランには、閉磁性体の大型トロイダルコアーに短絡型トリファイラー巻きをほどこし、プラスチックで一体成型にし、防水構造とした2 kW (SSB) のバランの採用により、高周波ロスが少ない平衡—不平衡変換はもちろんのこと、TVI、BCI等のインターフェアーに対しても優れています。
- トラップコイルには、ハイパワー時にも安定したQSOをお約束できる高耐電力構造となっています。

★スライド位置の設定とSWR特性

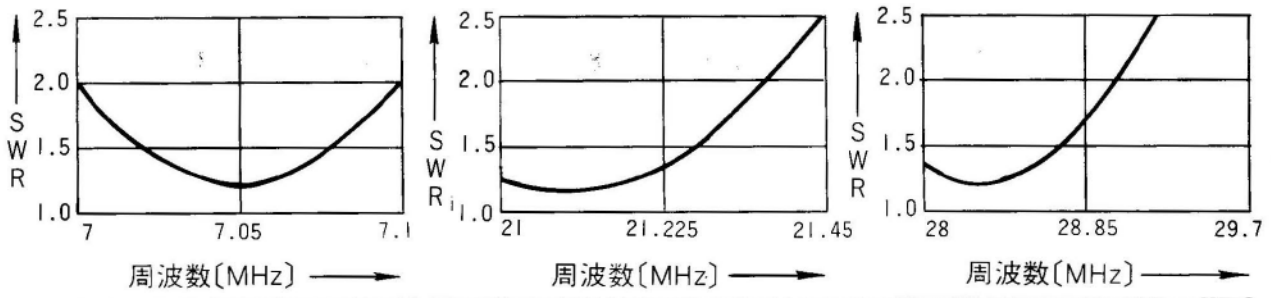
◎CWで運用される場合は㊶の位置で取付けます。

◎SSBで運用される場合は㊷の位置で取付けます。

◎FM (28MHz帯)で運用される場合は㊸の位置で取付けます。

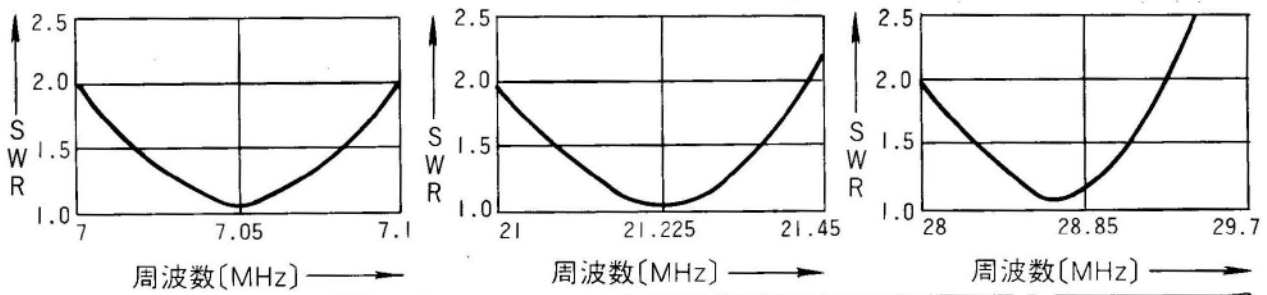
㊶ スライド位置のCとDの穴にナベビスでPI-素子を固定したとき

- ショート筒の位置は先端から20mm
- 7 MHz帯エレメントの標準寸法は両端とも1,290mm



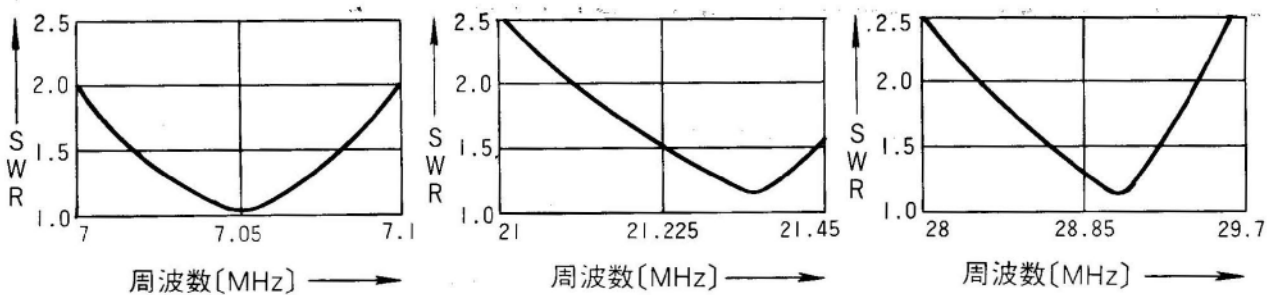
㊷ スライド位置のBとCの穴にナベビスでPI-素子を固定したとき

- ショート筒の位置は、先端から160mm
- 7 MHz帯エレメントの標準寸法は両端とも1,300mm



㊸ スライド位置のAとBの穴にナベビスでPI-素子を固定したとき

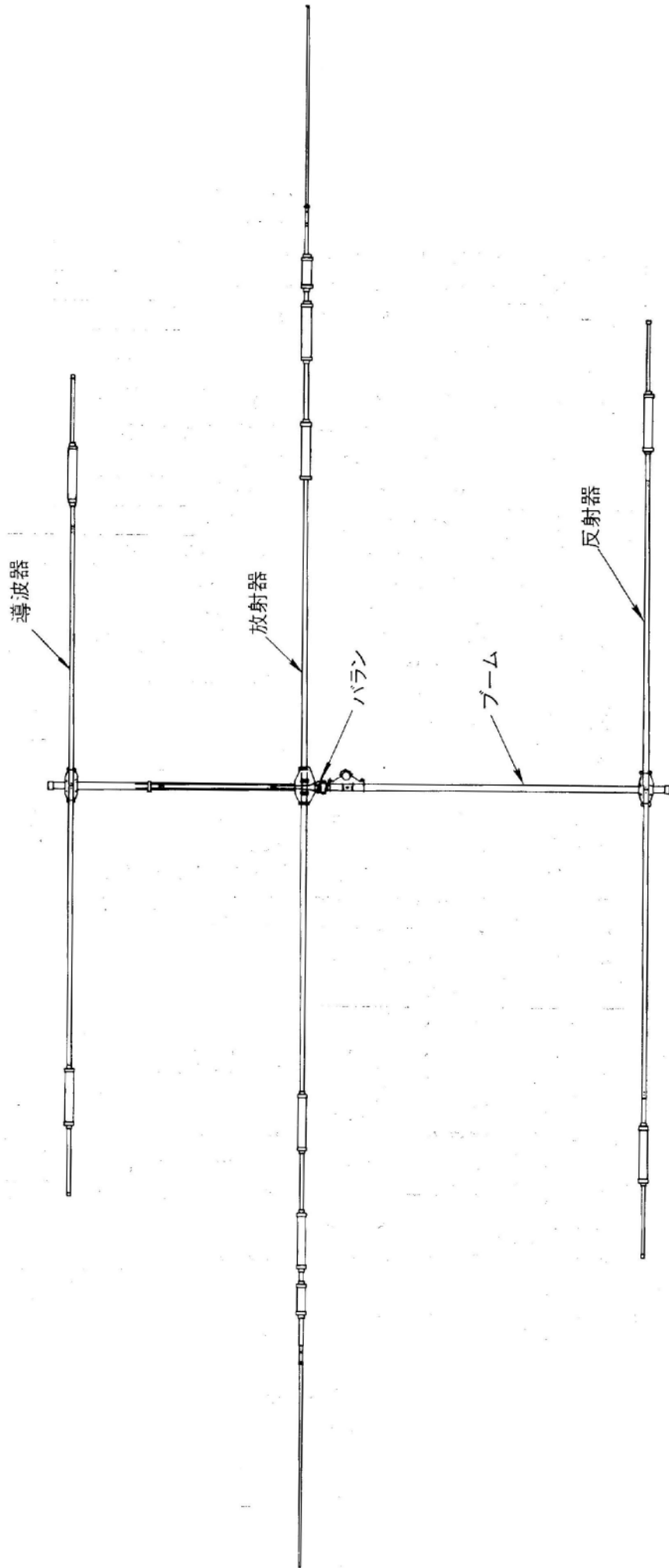
- ショート筒の位置は、先端から160mm
- 7 MHz帯エレメントの標準寸法は、両端とも1,300mm



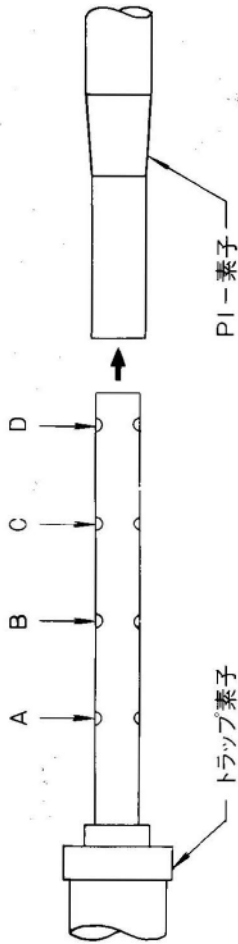
★パーツリスト

番 号	名 称	数 量
1	導波器	—
1-1	DI-素子 (23φ×1650)	2
1-2	接続パイプ (20φ×300)	1
1-3	トラップ素子 (赤色マーク付)	2
2	導波器取付金具及びネジ類	—
2-1	ブラケット (CMU-32)	1
2-2	U字ボルト (M6×32) SW、N、N付	2
2-3	角U字ボルト (M6×50) SW、N、N付	2
2-4	ナベビス (M4×30) SW、N付	4
2-5	ナベタッピンネジ (4×12)	2
3	放射器	—
3-1	PI-素子 (30φ×1840)	2
3-2	トラップ素子 大 (調整固定ネジ付)	2
3-3	7MHz帯調整棒 (10φ×1500)	2
4	放射器取付金具及びネジ類	—
4-1	ブラケット 大 (CMU-42)	1
4-2	U字ボルト (M6×42) SW、N、N付	4
4-3	角U字ボルト (M6×50) SW、N、N付	2
4-4	ナベビス (M4×50) SW、N、SW、SW、N付	2
4-5	ナベビス (M4×30) SW、N付	4
4-6	接なぎ棒 (プラスチック)	1
5	反射器	—
5-1	RI-素子 (23φ×2000)	2
5-2	接続パイプ (20φ×300)	1
5-3	トラップ素子 (黒色マーク付)	2
6	反射器取付金具及びネジ類	—
6-1	ブラケット (CMU-32)	1
6-2	U字ボルト (M6×32) SW、N、N付	2
6-3	角U字ボルト (M6×50) SW、N、N付	2
6-4	ナベビス (M4×30) SW、N付	4
6-5	ナベタッピンネジ (4×12)	2
7	ブーム	—
7-1	ブーム(A) (40φ×2000)	1
7-2	ブーム(B) (40φ×2000)	1
7-3	インサートパイプ (36.5φ×495)	1
8	ブーム取付金具及びネジ類	—
8-1	ブラケット 大 (CMU-42)	1
8-2	角U字ボルト (M8×70) SW、N、N付	2
8-3	角U字ボルト (M6×50) SW、N、N付	4
8-4	六角ボルト (M8×60) SW、N、N付	2
8-5	ナベタッピンネジ (4×12)	4
8-5	キャップ (塩ビ 40φ用)	2
8-6	スタップ受け	2
8-7	スタップ (5φ×1100)	2
9	balan部	—
9-1	balan (OBL-2000)	1
9-2	balan取付金具	1
9-3	角U字ボルト (M5×70) SW、N付	1
9-4	フィード線 (端子付)	2
9-5	セムスナベネジ (M5×12)	2
10	六角レンチ (対辺2)	1

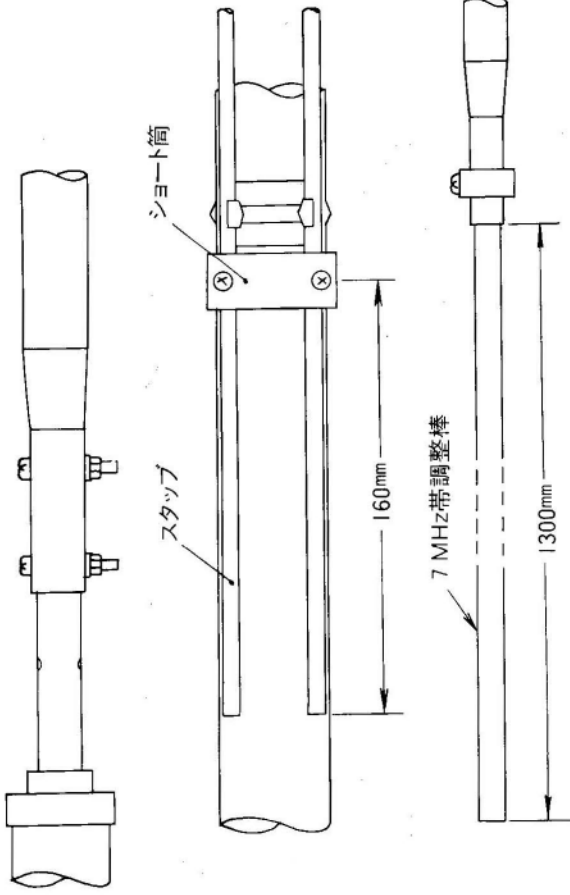
外觀図



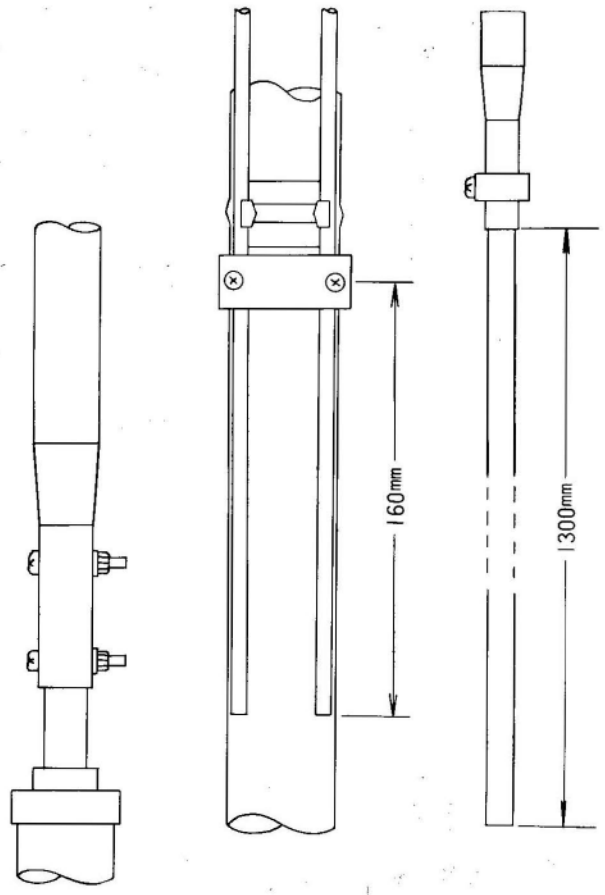
★トラップ素子のスライド位置



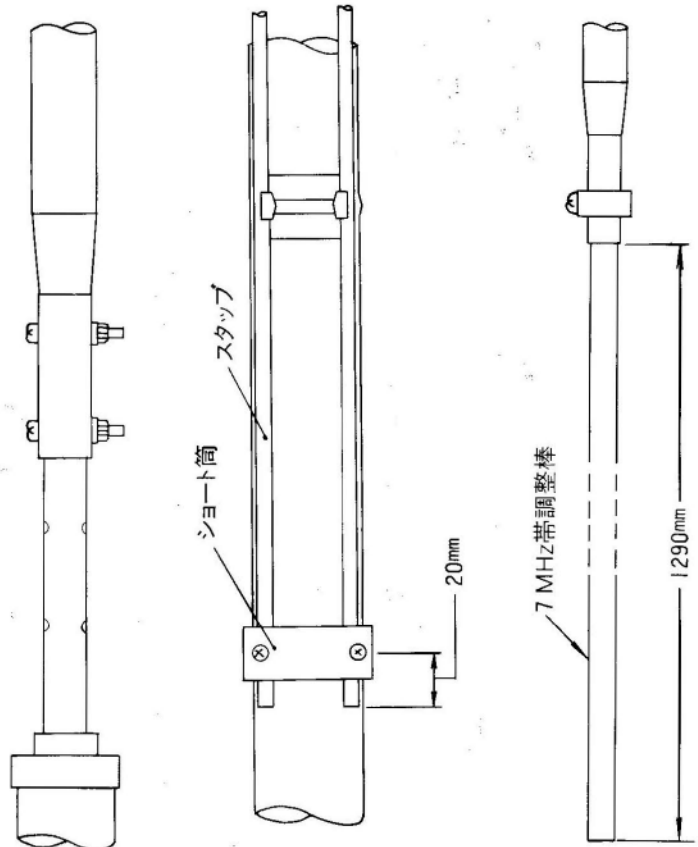
Ⓜのとき



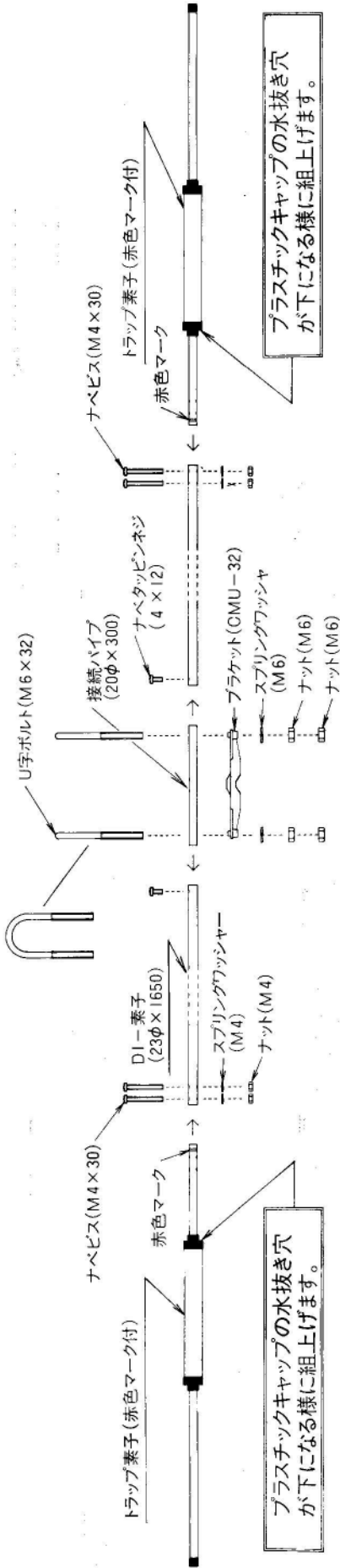
ⓓのとき



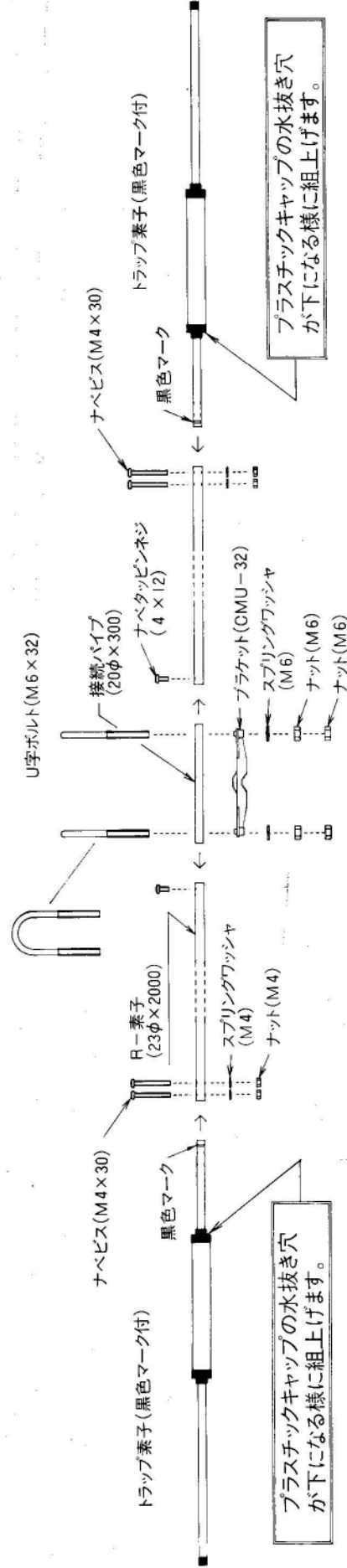
Ⓛのとき



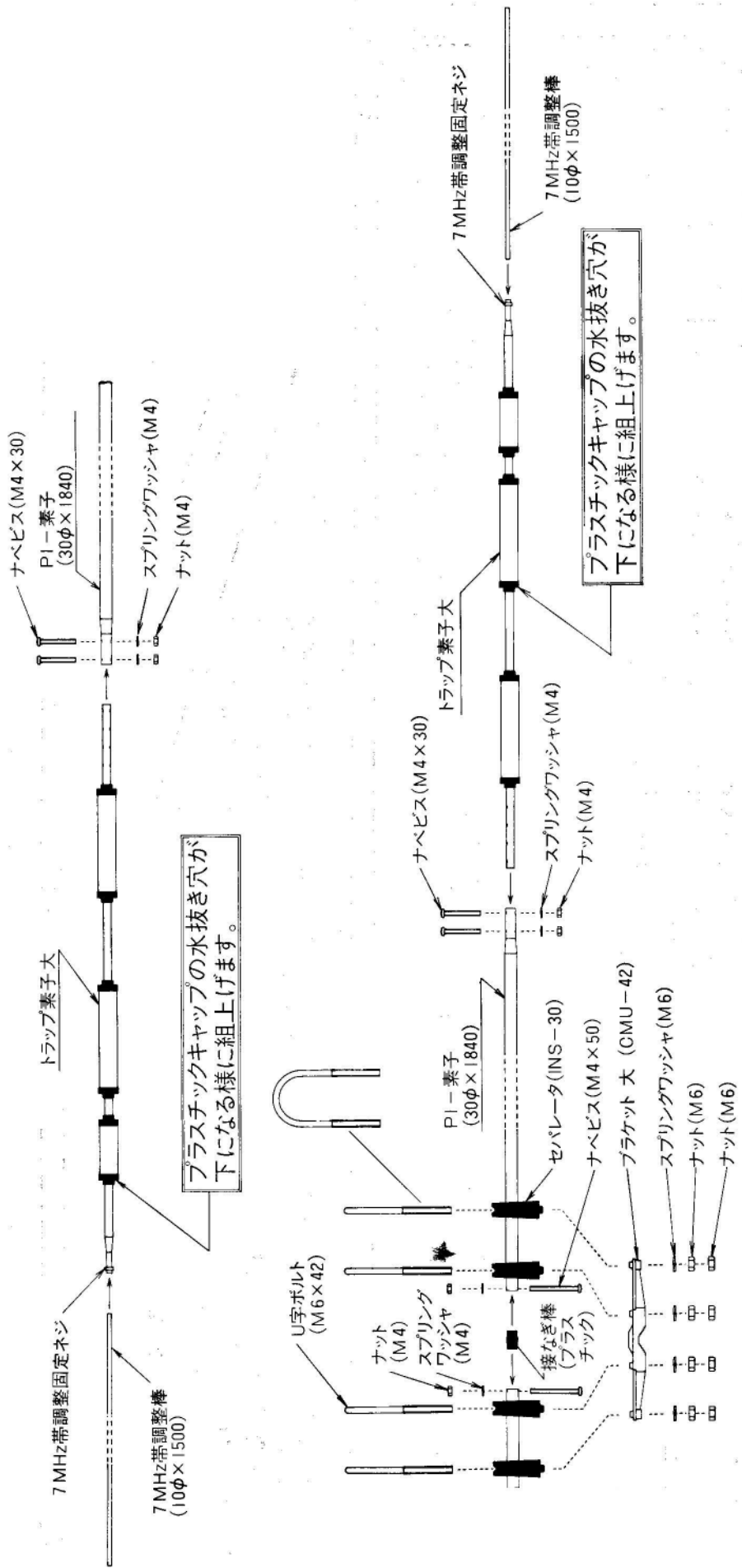
★導波器の組み立てかた★



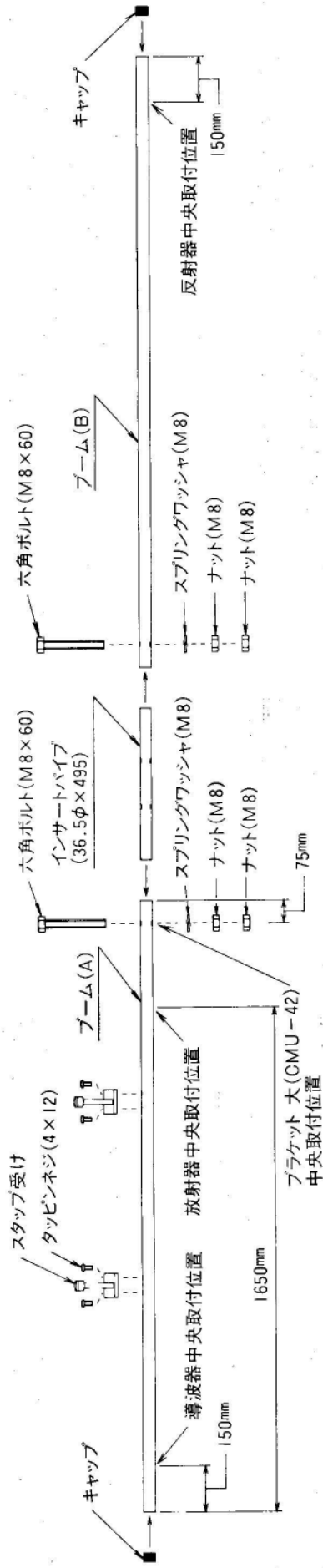
★反射器の組み立てかた★



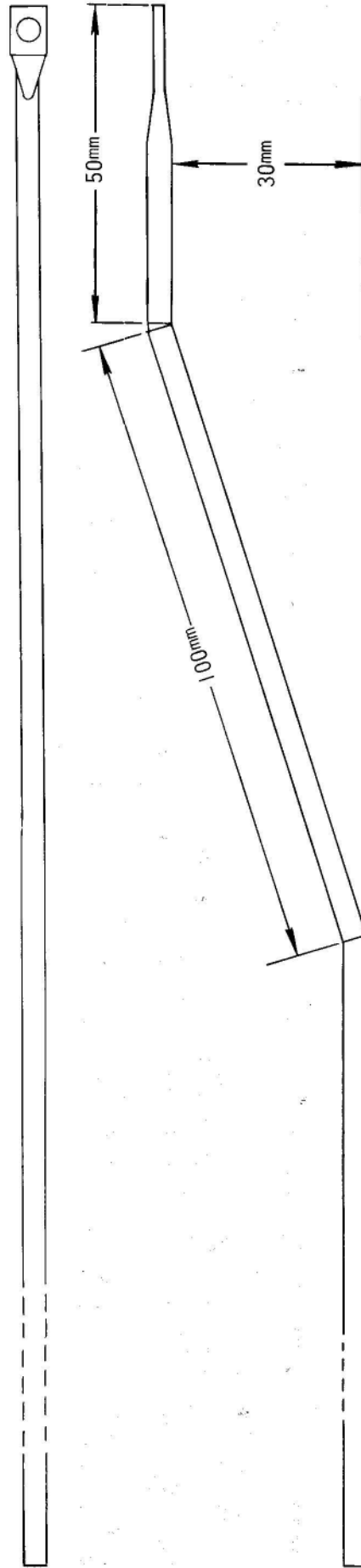
★放射器の組み立て方★



★ブームの組み立て方★



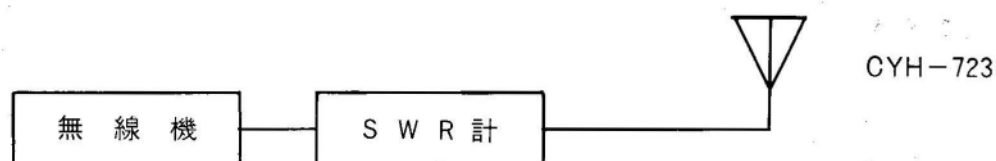
★スタップの折曲加工★



- スタップはプライヤーあるいはペンチではさんで、図の様に折り曲げます。

★調整方法

◎アンテナ(CYH-723)と無線機の間へ使用する周波数帯及び電力に適合するSWR計を
図のとおり接続します。



21MHz帯及び28MHz帯は、スライド位置の選定で無調整となっています。

7MHz帯は、地上高により、中心周波数が大きく変動するため、両端の7MHz帯調整棒
の出し入れにより、中心周波数を合わせます。

調整棒の出し入れによるfoの移動：1cm当り 15KHz

ご 注 意

- ①CYH-723は構造的に各トラップ部へ、雨水の浸水が起こりえます。
- ②組み立ての際に、トラップ部の水抜き穴を、下側へ向けて水が溜まらないようにして下
さい。
コネクター部は、自己融着テープやビニールテープ等にて防水対策をしっかりと行って
下さい。

コメット株式会社

〒336-0026 埼玉県さいたま市南区辻4-18-2

TEL: 048-839-3131 FAX: 048-839-3136

<http://www.comet-ant.co.jp>

性能向上の為、予告なく外観、仕様を変更する事があります。